

## 教育研究業績概要

氏 名 赤塚結子 ( )				
研究分野		所属学会等の名称		
分子細胞生理学		日本薬学会・日本生理学会・日本分子生物学会・日本生化学会・日本細胞生物学会・日本蛋白質科学会		
担当授業科目名 基礎薬学演習・生理学・分子細胞生物学・生物系薬学実習Ⅰ、Ⅱ・薬学総合演習・薬学特別演習Ⅰ、Ⅱ・ゲノム情報応用学・卒業研究・医学の基礎入門				
教育上の能力に関する事項				
事 項	年	概 要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等	2006	PBL(Problem-based learning)による医学教育を実践した。生理学講義および実習の一部を担当した。		
	2008-現在	人体の仕組みの巧妙さ、おもしろさを理解できるような講義を行うよう心掛けている。 補助教材(プリント)の作成		
2 作成した教科書、教材、指導書等				
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等				
職務上の実績(学術団体や社会等における活動)に関する事項				
事 項	年	概 要		
1 資格、免許、特許、受賞等 医師免許 岡崎国立共同研究機構生理学研究所助手 三重大学助手 三重大学助教	1994	授与権者名；厚生大臣		
	1999-2002	任命権者；文部大臣		
	2004-2007	任命権者；文部科学大臣		
	2007	任命権者；文部科学大臣		
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等				
研究業績等に関する事項				
著書名、報告書名等	単・共著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) ・				
(報告書等)				
学術論文 学会発表等の題名		発表者名		発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文) ・ Activation of the maxi-anion channel by protein tyrosine dephosphorylation. ・ Involvements of the ABC protein ABCF2 and $\alpha$ -actinin-4 in regulation of cell volume and anion channels in human epithelial cells. ・ Cell volume-activated and -correlated anion channels in mammalian cells: their biophysical, molecular and pharmacological properties. ほか20編		AH Toychiev, RZ Sabirov, <u>Y Ando-Akatsuka</u> 他5名 <u>Y Ando-Akatsuka</u> 他3名 Y. Okada, T. Okada, K. Sato-Numata, Md. R. Islam, <u>Y. Ando-Akatsuka</u> 他5名		Am. J. Physiol. Cell Physiol. 297, C990-C1000 (2009) J. Cell. Physiol. 227, 3498-3510 (2012) Pharmacol. Rev. 71, 49-88 (2019)
(学会発表等) ・ ABCF2と $\alpha$ -actinin-4の相互作用におけるアクチン細胞骨格の役割 ・ Changes in the intracellular localization of ACTN4 and ABCF2 after apoptotic stimulation.		・ <u>赤塚 結子</u> 、岡田 泰伸 ・ <u>赤塚 結子</u> 、岡田 泰伸		・ 日本生理学会大会 (2010、盛岡) ・ 日本生理学会大会 (2012、松本)

<p>・Molecular identification of two types of volume-activated anion channels involved in multiple functions controlling cell life.          その他国際学会 2 件、国内学会 8 件</p>	<p>・岡田 泰伸、Ravshan Z Saviov、  <u>赤塚 結子</u> 他 6 名</p>	<p>・日本生理学会大会 (2017、浜松)</p>
<p>(その他)</p>		